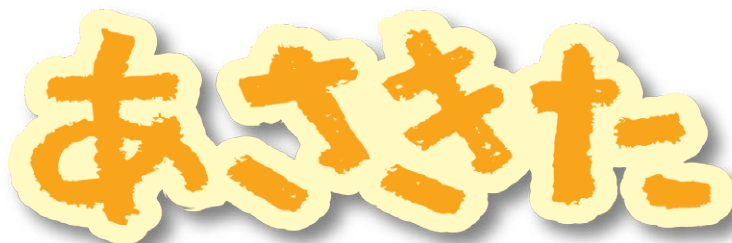




区報あさきた
10.1号

P7・P8編集・安佐北区役所区政調整課
〒731-0292 安佐北区可部四丁目13-13
☎819-3903 ㊟815-3906



みんなが支え合う 自然と歴史の安佐北区



安佐北区の人口/137,109人(1,421人減)
安佐北区の世帯数/66,172世帯(216世帯増)
令和6年8月末現在(前年同月比)

広島市安佐北区役所

検索

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/asakitaku/>

あさきた神楽発表会

11月3日(祝)12:00開演

高陽ニュータウンふれあい広場

特設ステージ

(フジグラン高陽前広場)

小雨決行

※車を利用する人は、フジグラン高陽の
駐車場をご利用ください

※当日は、同会場にて「高陽・白木こども
フェスタ」も開催されます

「世鬼の舞」を演じる岩上八幡神社神楽保存会



区では、市内で最も多い14の神楽団が活動して
います。区の誇る伝統芸能である神楽について紹
介します。

固地域起こし推進課(☎819-3904、㊟815-3906)

プログラム(出演順)

演目【出演団体】
開会セレモニー
神降し【諸木郷土芸能保存会】
燗掃き【小河原火舞保存会】
幣舞【くむら神楽保存会】
弓舞【上矢口郷土芸能保存会】
鯛釣り【岩上八幡神社神楽保存会】
大鬼・小鬼【亀崎神社吹火・神楽保存会】
荒平(世鬼の舞)【諸木郷土芸能保存会】

※都合によりプログラム変更の可能性あり



くむら神楽保存会による「吹火」(左)と「刀舞」(右)



十二神祇神楽と旧舞、新舞

各地でさまざまな形の神楽が継承されている中、区内には十二神祇神楽と、
旧舞、新舞と呼ばれる神楽があります。

十二神祇神楽は広島市や廿日市市、大竹市など瀬戸内沿岸部に伝わるゆっくり
とした調子の舞です。江戸時代の終わりごろからの姿を伝えるといわれ、儀式的
な性質が強く、演目の幕間に吹火や傘火をするのが特徴の一つでもあります。

一方、旧舞、新舞は島根県の石見地方が源流といわれ、新たな筋書きや演出を
加えて発展した舞と速い調子、華やかな所作が特徴
です。

※神楽と一緒に奉納される手製の花火。10分
以上にもなる火の粉が勢よく吹き上がる「吹火」と勢い
よく回転しながら火の粉を吹き出し傘のように見え
る「傘火」がある



小河原火舞保存会による吹火の奉納

二つの系統が共存する区的神楽

区では、市内8区の中で最も多い14の神楽団体が活動しており、高陽地区の6
団体は十二神祇神楽を、白木・可部・安佐地区の8団体は旧舞、新舞を継承してい
ます。古来の伝統を伝える十二神祇神楽と演劇性の高い旧舞、新舞が共存して
継承されていることが安佐北区の特徴であり、魅力となっています。

二百年の歴史を持つ諸木郷土芸能保存会

諸木地区では、江戸時代の1830年頃には神楽を
舞っていました。諸木郷土芸能保存会は、現在、小
中高生を含め約30人の団員が、主に吉備津神社
(落合南)で奉納神楽を舞っています。また、今回
の発表会など様々な定期公演にも出演していま
す。

神楽を舞う際は人とのつながりを大切にする
意識を持ち舞っています。また、天下泰平(世界平
和)、氏子息災(氏子の健康)、国土安穩
(無災害)、そして五穀豊穡(農作物の
豊かな実り)の今年一年の感謝と、来
年一年の祈願を込めて舞っています。

区内には古くからの伝統芸能が多
くあります。それらの伝統芸能に触
れ、魅力を知り応援していただければ
と思います。



諸木郷土芸能保存会
会長 重本公司 氏



諸木郷土芸能保存会による「世鬼の舞」

野生動物が近付かない対策を

野生動物は私たちの家の周りにある柿や栗などを、
おいしい餌として狙っています。柿や栗などの果実を
そのままにしておくといノシシやサル、クマなどの野
生動物を引き寄せてしまう原因となります。特にこれ
からの季節は、ツキノワグマが冬眠に向けて活発に活
動を始める時期です。

果実は傷んだものでも収穫して、野生動物が近づ
かないよう対策を行いましょう。

また、手入れされていない土地で雑草や樹木が生
い茂っていると、シカなどの野生動物が隠れる場所と
なり昼夜問わず出没する原因の一つとなり
ます。除草や伐採などで野生動物を人里に
呼び寄せない環境を作っていきましょう。

固農林課(☎819-3932、㊟819-3885)



柿の実を残さず収穫しましょう